

絆

きずな

図書館ボランティアだより

第40号 令和3年(2021年)8月1日

発行 阪南市立図書館フレンズ広報部会

図書館フレンズ 8月の活動予定

* 入会などのお問い合わせは、阪南市立図書館 図書館フレンズ事務局
(072 - 471 - 9000) までご連絡ください。

部会	活動内容・日時	場所など
配架部会	返却本を本棚にもどす 開館日：午前9時～10時	図書館内
書庫入れ部会	書庫で返却本の整理をする 毎週火曜日：午前10時～12時 毎週金曜日：午前10時～12時	図書館3階
図書整備部会	本の修理など 毎週月・金曜日 午前10時～12時・午後1時～3時	図書館内
館内装飾部会	児童コーナーの飾りを制作し飾りつけ 最終火曜日午前中	図書館内
広報部会	広報「絆(きずな)」の編集・発行 「絆(第41号)」編集会議 8月20日(日)午後2時30分～3時	オンラインで行っています。
生け花緑化整備部会	館内の生け花や観葉植物の世話 随時	図書館内
ブックスタート部会	絵本パックの配布 休止中	保健センター
おはなしでてこい	お話・絵本の読み聞かせ・紙芝居など 8月28日(土)午後2時～2時20分	図書館内 紙芝居コーナー
はじまり はじまり♪ 紙芝居	紙芝居の上演 毎週日曜日 休止中	図書館内 紙芝居コーナー

* 活動日時は、新型コロナによる感染症の拡大によって、変更になる場合があります。

カット 橋本一郎

図書館フレンズ紹介



わたしたちの活動

こんなことをやっています。一緒にやりませんか？

配架部会

部会長 豊田 紀美代



書庫入れ部会

部会長 小笹 義幸

配架部は開館前 9 時～10 時迄の間に返却本を分類別に返し借りられる人が見易く取り出し易いように整理します。単純な作業ですが結構動くので適量の運動にもなります。フレンズの皆さんとも交流出来て楽しく仕事も出来ています。

以前に比べて男性の参加者も増えてきています。

体調の悪い時や都合の悪い時は皆でカバーして下さるので長く続けられます。

書庫はサラダホールの三階にあります。書庫内の蔵書、雑誌や新聞のバックナンバーは、図書館スタッフによって出し入れされます。その出し入れがスムーズにできるように、書庫入れ作業部会が活動しています。火曜日と金曜日の 10 時から 2 時間の作業です。

週 2 日取り組む人もいますが、多くの方がどちらか 1 日を選ばれています。蔵書や資料が書庫の中で迷子にならないように、バランスよく全体の棚が収まってくれるように、協力しながらがんばっています。



↑ 小説は著者名順に並べています。



↑ 棚一杯の絵本は50音順で並べています。

画 橋本一郎

上部カット 泉鳥取高校生

私の図書館遍歴

橋本一郎

小学校で

昭和 25 年ごろは、まだ、学校は 2 部授業だった。先の児童の授業が終わると、私たちの教室となった。

給食は、始まっていたが、脱脂粉乳だったので飲みづらかった。母の話では、こぼさないように気をつけながら、食器ごと持って帰った事もあるそうだが、私には、記憶はない。ただ、カルピスがおいしかったことは覚えている。

そんな中で、校内に、図書館ができた。私たちは図書室と言っていたと思うが、学校内のものでも図書館と言うのだそうだ。

図書館で本を読むには、手を洗い、クレゾールと言う消毒液に入った洗面器に手を入れ消毒する必要があった。「何と面倒なことだ。」と思った記憶がある。

小学校高学年になって、クジラに興味を持ち、図書館の本を見ながら画用紙に、色々な種類のクジラを鉛筆で描き、食べ物や特徴を書いた覚えがある。

中学生のころ

中学校には図書館があったが、あまり利用した記憶がない。

神戸市には、外国公使館があり、それぞれ、図書館があった。誰でも自由に入館でき、本も借りることができた。

中学生になって初めて英語を習い始めた。嬉しくて仕方なく、「じゃあロシア語ってどんなの？」とか、「フ

ランス語って?」「ドイツ語って?」と、どんどん興味がわいてきた。

しかし、それぞれの外国語の教室は知らなかったのも、ただ、文字に興味を持つようになった。

今、覚えているのは、中学 3 年生の担任だった先生が、私のロシア語のノートを見て、

「これを君が書いたのか？」

と言ったが、それ以上、何も言わなかったことだ。その時は、何も感じなかったが、その先生が、授業中に、将校として中国で戦っており、シベリヤに抑留されたことを話されていたのを今、思い出し、何をおっしゃりたかったのか想像しているが、今はもう、確かめようがなくなってしまう。

高校生の頃とそれ以降

高校生の頃は、名古屋市立図書館によく行った。閲覧室は、たいへん静かであり、運動靴の足音さえ気になるほどだった。まるで「針が落ちる音さえ聞こえるような」静かさだった。

高校卒業後は、教師となって、小学 3 年生の社会見学の授業で、泉佐野市の図書館に子どもたちを引率して行くまで、図書館とは、縁がなかった。



読書感想文の書き方と 小中学校での図書的时间

— 阪南市教育委員会との電話対談 —

広報部は、7月14日、阪南市教育委員会（以下、対談では「市教委」と略させていただきます。）と電話による対談をおこないました。

対談では、夏休みの宿題に出されます読書感想文の書き方や、小中学校での子どもたちの様子など貴重なお話をうかがうことができました。

読書感想文の書き方

広報部：今日は。いつもお世話になっております。

本日はお忙しい中、貴重な時間をいただき有難うございます。

早速ですが、毎年、夏休みの宿題に読書感想文の課題が出されます。

保護者の中には、どのように書かせばいいのか大変悩んでいる方もあります。私自身は、「本のあらすじを書くのではないよ。」という指導は受けた記憶はあるのですが、何をどのように書いたらいいのかよく分かりませんでした。

どのようなことを書けばいいのでしょうか？



た文章をもとに感想を書いたりすると、良い感想文になると思います。

また、読んだ後の自分の気持ちや、これから自分は、こうしていく、というように、この本で、未来の自分について考えたというような感想も読む人を惹きつけるのではないのでしょうか。最後に、文字の間違いなどがなければのチェックも大切です。

子どもたちは本が大好き

広報部：小学校の図書館は、どのような様子ですか？子どもたちは、本を借りるのを大変楽しみにしているようですね。

私の孫も、図書の時間を楽しみにしているようで、熱が37度5分以上あって休まなければならなくなった時、「今日は、図書の時間があるから休みたくない。」と言って泣いていた

市教委：おっしゃる通り、確かに、読書感想文はあらすじだけを書くものではありません。ただ、感想文なので、この本のどの部分でどんな感想を持ったのかを伝えないとはいけません。そのため、要約したあらすじも多少必要となります。

他には、本との出会い（なぜこの本を選んだか）や、本の内容と自分の体験を照らし合わせて書いたり、自分がとても心動かされ

ようです。

市教委:そんなに楽しみにしていただいて、とてもうれしいですね。

小学校では、週に1回程度、読書意欲を高め、読書活動が活発になることをねらいとして、図書の時間があります。

司書の先生や担任による読み聞かせやブックトークのほか、自分で選んだ本を静かに読む自由読書の時間を設けています。

休み時間には、借りたい本を探しにくる子や本をゆっくり読んでいる子などが、たくさん訪れます。

居心地の良い空間なので、多くの子が訪れますが、今は、密にならない工夫もしています。

中学校では

広報部:中学校の図書館はどんな様子でしょうか？

市教委:中学校では、各教科の学習で、学校図書館を活用することが中心です。休み時間は、返却・貸出や自由読書のために訪れる生徒のために、図書委員の生徒や司書の先生、国語科教員を中心に、学校図書館を開いています。

また、図書の種類も豊富で、生徒たちに学校図書館を身近に感じてもらうように、掲示や配架を工夫しています。

生徒が本に親しみを感じられるよう、「先生のおすすめ本」を紹介している中学校もあります。



子どもたちの活字離れと 図書室・図書館の重要な役割

広報部:最近では、テレビやスマホ、インターネットなどで何でも調べられるようになりまし、電子書籍なども現れ、紙と活字の本は、大変苦境の状況だと言われております。

その中で、学校図書館の果たす役割は大きいと思いますが、特に力を入れておられることはどのようなことでしょうか？

市教委:すぐに調べられるインターネットや電子書籍にも良さがあると思いますが、紙の本には紙の本の良さがあると思います。

学校図書館では、新刊紹介や季節の本などテーマを決めてコーナー展示をすることや、子どもたちがポップを作って本を紹介するなど、まずは子どもたちが本に興味を持つように工夫しています。読書貯金や読書マラソンなどもそんな取り組みの一つです。また、子どもたちが本を手に取りやすいように、本棚の手前に図書が並ぶようにしたり、表紙が見えるようにしたりと、配架にも工夫しています。

広報部：有難うございました。

司書の先生

各学校には、子どもたちの読書意欲が高まるよう、図書の管理・整理など学校図書館の整備、図書の紹介、貸し出しや返却などを行う、学校図書館専任司書が配置されています。

担任の先生・教科の先生と共に、司書の先生として子どもたちの読書活動推進に関わっています。

令和3年度 第1回 書面役員会が開催されました

第1回 書面役員会では、各委員から様々な意見や質問が出されました。代表と事務局がお答えした内容を掲載いたします。

令和3年度 図書館フレンズ書面役員会の集約と代表・事務局の回答

令和3年6月25日

案件1 令和2年度事業報告について

- ・ コロナ禍の中、活動縮小残念でした。
- ・ COVID19禍の中、ボランティアの方々、受け入れる方々、皆細心の注意を払いながら活動してこられた事、頭が下がります。また、令和2年度活動報告作成、ご苦労様でした。
- ・ 新型コロナの為、思うように活動できなかった事が残念でした。
- ・ 配架の本が見やすい、とりやすい…ボランティア活動のおかげかな？と思います。活動人数をみて納得しました。活動しやすい様に負担にならない工夫があるからだと思います。私が参加しているのは、いつもひとりですので、記録ノート頼りですが、1999年からずっと続けているのは、大切な場だと考えているからです。昨年は回数が減りましたが…見えないところでの活動も多かったと思います。ありがとうございます。

代表：コロナ禍の大変な中、有難うございました。

案件2 令和3年度事業計画について

- ① 大切なことだと思います。

代表：ご賛同いただき有難うございます。

- ② 現状維持ではダメなのですか。

代表：はい。部会によっては、「指定管理者制度の導入までは活動するが、『この活動が指定管理者の利となる事に非常に抵抗があり、おはなし会は指定管理者に担っていただきたいと考えています。』と考えられている部会もあります。しかし、この「おはなしでてこい」の活動を、指定管理者制度が導入されてもやりたいという人がいるかもしれません。今は、コロナ禍で参加をひかえているが、コロナ禍が収まり、安全安心な状況になれば、参加したいという人がいるかもしれません。そういった人のために、今何ができるかを考えていく必要もあるのではと思います。

- ③ スムーズに進むことを願っております。

代表：ご賛同いただき有難うございます。

- ④ 図書館フレンズの「はじまり はじまり♪紙芝居」の副部長は渡辺様となっておりますが、図書館フレンズの中での「はじまり はじまり♪紙芝居」として独立

して活動している副会長とはどう違うのでしょうか？（なにぶん新しく入ったもので、コロナ禍の中、会のメンバーとはごあいさつ等できず申し訳ないですが）図書館フレンズとの関連をおしえて下さい。

代表：「はじまり はじまり♪紙芝居部会」の副部会長は、渡辺さんが辞退されたので、池上智子さんに替わりました。なお、「はじまり」のあり方については、今後の検討課題といたします。

事務局：独立活動している団体は「はんなん紙芝居」で、図書館フレンズの「はじまりはじまり♪紙芝居」部会は、図書館の日曜日に開催する紙芝居の上演を行うボランティアという位置づけです。

- ⑤ 令和3年度事業計画案について異議はございません。指定管理者制度のもとのボランティア活動の持つ意味を参加者一人一人が考える時ですね。“おはなしでてこい”のメンバーは、おはなし読み聞かせを通じて図書館の本と子どもたちを繋ぎたいと心より思っていますが、この活動が指定管理者の利となる事に非常に抵抗があり、おはなし会は指定管理者に担っていただきたいと考えています。

代表：「令和3年度事業計画案」にご賛同いただき有難うございます。

「おはなしでてこい」の活動は、指定管理者制度が導入されても続けていただきたいと思いますが、みなさんのお考えを曲げてでもお願いすることではございません。残念ですが、ボランティアはあくまでもご本人の自主性にまかされているものですのでお考えを了解いたします。

- ⑥ 指定管理者制度そのものがよく分からない。導入してもボランティアを必要とするのでしょうか。

代表：はい。加藤館長のお話では、指定管理者が希望するかどうかではなく、市の方針として、現在行われている市民のボランティア活動を続けて行く仕組みを作りながら、指定管理者に移行したいと考えているそうです。この点については、事務局から、くわしく説明していただきます。なお、広報「絆」の第37号の加藤館長のお話、及び第38号の加藤館長と橋本の対談もご参考にさせていただければ有難いです。対談の後半は、第39号に掲載の予定です。

事務局：図書館業務の中でボランティアの活動は、図書館を市民にとって、より使いやすく、豊かな環境にするための、プラスアルファな部分です。運営が指定管理者に代わっても、活動の目的は変わりません。図書館の指定管理については、今後、市民説明会等を開催する予定としております。

案件3その他について

- ⑦ 部会の必要性があるのでしょうか。

代表：部会の必要性について疑問をおもちということだと思いますが、その理由を、お示しいただければ有難いです。私は、現在の活動状況から、必要だと思っております。理由は、どの部会も、忙しい時間を割いて活動されており活動内容が細かく分かれております。どうしても、部会が必要だと思います。

ただし、各部会の活動状況に見合った再編成が必要だとも思っております。ただ、役員会を持ち、総会を開いて何かの活動をするのは、非常に無理があります。皆さん、お忙しい中、時間をとって活動されております。その上に、役員会で、何かを決め、総会に集まるのは無理なことです。そこで、私は、総会や役員会について再検討が必要ではないかと思っております。これらのご意見につきましては、この「令和3年度事業計画案」が役員会で承認された後での検討事項となります。

- ① サラダホールと同様に指定管理制度の導入となった場合、業者委託等になり、ボランティアとしての活動はできなくなるのではないのでしょうか？それか行政関連のスタッフで行われるのでしょうか？図書館フレンズの立ち位置の検討が必要ではないのでしょうか？

代表：はい。全くその通りです。現在の、サラダホールの指定管理者は、全く、ボランティア活動については、考慮しておりません。同じ指定管理者になるのかどうかも決まっていらないそうですが、非常に、心配です。

先日も、サラダホールの事業担当者から、「今年（令和4年3月予定）のサラダフェスタでの紙芝居上演は、コロナ禍で規模を縮小するので、お願いしませんが、悪しからず。」という一方的な電話がありました。

図書館フレンズも指定管理者制度を導入した後は、同じように、指定管理者の都合で、何の相談もなく無くされる可能性があります。加藤館長は、そのようなことがないようにしっかりと歯止めをかけておくとおっしゃっております。なお、この点につきましても、広報「絆」第38号の加藤館長と橋本の対談をご参考にいただければ有難いです。

事務局：文化センター指定管理者は、ボランティアを受け入れ、事業展開を行っています。サラダフェスタは、文化センター指定管理者が主催するイベントで、市民サポーターとして大勢のボランティアがかかわっています。サラダフェスタでの紙芝居の上演は、「はんなん紙芝居」としての独自活動であり、図書館フレンズとしての活動ではありませんので、上記の意見は、橋本代表の個人的な体験談として拝聴します。図書館としてのボランティアとのかかわり方は⑥の回答と同じです。

- ② 部会の必要性をあまり感じませんので、なくても良いのではないのでしょうか！

代表：部会を無くして、どのようにするべきかを示していただければ有難いです。私は、必要だと思っております。必要の理由は⑦の通りです。

- ③ 広報「絆」発行が毎月ですか。広報部の負担になりませんか。

代表：はい。私も広報部に入っておりますが、広報「絆」は、現在、メールと電話と郵送で発行しております。そのため、会議のために出かける必要もなく、以前に比べて時間と労力の負担がずっと少なくなりました。

- ④ 私自身母の介護で（遠方ですので）時間のゆとりもなく、消極的参加で申し訳ないのですが、指定管理者による運営になるまでは、精一杯関わらせて頂きたいと思っています。

代表：有難うございます。よろしくお願い致します。